

令和8年度 厚生労働省委託事業

在宅医療の災害時における医療提供体制強化支援・調査事業

連携型・地域BCP策定に関する モデル地域事業実施地域の 募集について



- ・ 発災後の医療・ケアサービスの継続は大きな課題であり、いわゆる災害弱者・要配慮者への対応を含め、平時から更なる医療介護福祉連携が重要となります。特に、在宅医療・ケア提供の継続のためには、病院・診療所、訪問看護、介護、福祉施設、行政等を含めた地域での連携が重要となってきます。
- ・ 自施設(機関型)のBCP策定のみならず、同業・類似事業所間の連携による連携型BCP、さらには、その地域全体の医療・ケアの継続と早期復旧を目的とする地域BCP ヘスケールアップしていく必要があります。
- ・ そこで、本事業では、有識者による伴走支援を行い、今後の全国展開に資するプロセス等を創出することを目的に、先進的に連携型BCP・地域BCPの策定に取り組む地域を募集します。

① 応募要件

- ・ 厚生労働省ホームページに掲載されている「BCP 策定の手引き」にある連携型BCP・地域BCP の定義を理解した上で、以下の条件を満たした地域とします。
 - 1) 医療機関または医療系職能団体が参画または協力していること
 - 2) 自治体が参画または協力していること
 - 3) 医療計画に位置付けられた「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」や「在宅医療に必要な連携を担う拠点」も参画又は協力していることが望ましい
 - 4) 対象地域において、連携型BCP、地域BCPへの取り組みに着手する関係者のコンセンサスがあること
 - 5) 今年度内に達成したい目標が明確にあり、一定の成果が期待できること

② 選定地域数

10地域程度 ※なお、モデル地域の選定は、厚生労働省担当課及び本事業内に設置された専門家委員会の協議で行います。

③ 実施内容

- ・ 各地域の解決したい課題をもとに、連携型BCP・地域BCP の策定を支援する専門家委員会と協議のうえ、取組内容や成果案を決定し、専門家委員会メンバーの伴走支援を得ながら事業を実施します。
- ・ モデル地域に選ばれた場合、事業実施に係る費用(会議開催費など)は各地域での負担となります。

④ 実施期間

- ・ 決定日から令和9年3月5日(金)まで

モデル地域に選定された際には、以下のミーティングにもご参加いただきます。

- ・ 支援前に開催するキックオフミーティング(予定:令和8年9月19日(土)14:00~)
- ・ 支援後に開催するオンライン報告会(予定:令和9年3月6日(土)14:00~)

伴走支援者

BCP専門家委員会委員長

山岸 暁美 慶應義塾大学医学部公衆衛生学教室
一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長

専門家委員会(五十音順)

池上 徹則 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 救急科主任部長
鎌田 徹 社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院 病院長
清水 政克 医療法人社団清水メディカルクリニック 理事長
古屋 聡 山梨市立牧丘病院 整形外科・訪問診療医師

機関型BCPとは...

- ・ 自機関の業務継続を目的とするBCP

連携型BCPとは...

- ・ 同業の支援派遣・黄綬、患者の受け入れ等の相互支援協定を含む、同業・類似事業者間の連携による、または、疾患別の診療科連携によるBCP

地域BCPとは...

- ・ 地域全体の医療・ケア提供の継続と早期復旧を可能とすること、そして各機関のスタッフ・患者のみならず、多くの住民の“いのち”と“健康”と“暮らし”を守ることを目的とする、保健医療福祉の多職種多機関によるBCP

厚生労働省「BCP策定の手引き」抜粋

参考) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_72091.html

申込方法

- ・ 令和8年8月18日(火) 17時までに、下記URL又はQRコードからお申込みください。
- ・ 複数の市町村・団体等で連携してご参加を希望される場合、代表者1名がお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/r1Ug0PERWa>



申込フォーム

お問合せ先

事務局(株式会社野村総合研究所 ヘルスケア産業コンサルティング部)

- ・ E-mail zaitaku-bcp-seminar@nri.co.jp



野村総合研究所
Nomura Research Institute